≪令和4年度 学生短歌コンクール受賞作≫

中学校【入選】

冬だって 聞いてもいいじゃん 夏の曲 私の頭に 季節などなし あいさつを交わしたときのあの笑顔 一日頑張ろうと思える瞬間 ばあちゃん家 家族総出で 外に行く ジョンバー持って いざ雪かき 向陽中3年 菁園中1年

西陵中3年

小出航輝 倉 叶音 増村つむぎ

中学校【佳作】

プーチンは早く戦争やめるんだお前のわがまま幼稚すぎだろ 「よくやった」言われてうれしいその言葉絶対言わせる三月十七 チクタッタ時計が知らずミッドナイト眠気のグラフ頑張らナイト 春も夏も 秋も冬も 君といた 四回君に 恋をしました 部屋の中 いる虫とろうと 時間かけ とれずに共に 眠る深夜二時 十年後 中学時代を 懐うとき 最初に出るのは 今なんだろうな

善園中2年 岩佐秀樹 善園中3年 五十嵐 雫

菁園中3年 栗原拓希 銭函中2年 笠倉伊織

向陽中1年 堀 瑠夏 伊藤潦成 西陵中2年

高等学校【入選】

十二月 暗くなる空 光る街 バス遅らせて 歩きませんか ホタテ漁 オホーツクに 響きわたる 祖父の合図と ゴメのなき声 栽培科 実習服を 身にまとい 古平目指す 海を学びに すするたびスープと絡む麺と海苔 幸せにしてくれる私を ともだちと「すべるすべる」と言い合いながら身をよせあって同時に転ぶ 未来創造高1年 和合莉汰 小樽水産高1年 今野晴仁

小樽水産高1年 佐々木理名 小樽水産高2年 川澄たまき

小樽水産高2年 小笠原里音

高等学校【佳作】

亡き祖父が 愛用してた マックレガー そろいのダウン 今冬はひとり 歩くたび ぎむぎむとなる 白い道 明日はどこまで 積もるだろうか 辛いとき 変えていこうか 少しずつ 酸っぱいレモンを レモネードへと オリオン座 それしかわからぬ 冬の空 白い吐息の 向こうに見える 「じゃあまたね」 最後にかわした その言葉 あの日の「またね」は いつくるのかな

未来創造高1年 飯間ゆう奈 未来創造高1年 田中侑奈

未来創造高2年 吉田沙弥

小樽水産高1年 堀江風仁

奔流に 打たれ落ちても また上る 宿る命と 鱗落として

小樽水産高1年 赤澤茜音 小樽水產高2年 武藤颯汰

大学·短期大学【入選】

フルアヘッドシンロヲタモテカセギバハカイギシツカラヒロイカイジョウ

大風にまたたく光よせる波はなれないのははなしたいから

国立小樽海上技術短期大学校 四十 吉田

国立小樽海上技術短期大学校 小宮 凛

大学·短期大学【佳作】

ゆきのあさじゅうにんといろのあしあとがわれまっさらのみちをふみしむ

好きだったハンドクリーム手にとってすくう指先あなたの香り

国立小樽海上技術短期大学校 小室絢太郎

国立小樽海上技術短期大学校 森 はるな